

ほづみ だより

初春のお慶びを申し上げます

令和7年1月
第98号

発行者
社会福祉法人
庄内福祉会 本部



庄内福祉会 理事長 根岸 捷彦

皆様、あけましておめでとございます。令和七年の年頭にあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。

昨年は、一月一日に能登半島において震度七の激震が発生し、現在においても完全な復興が進んでいない

中、七月二十五日には山形県、秋田県を中心とした記録的な大雨により、日向川、荒瀬川が氾濫し土砂崩れや道路の崩壊、冠水、床上・床下浸水など、甚大な被害が発生しました。

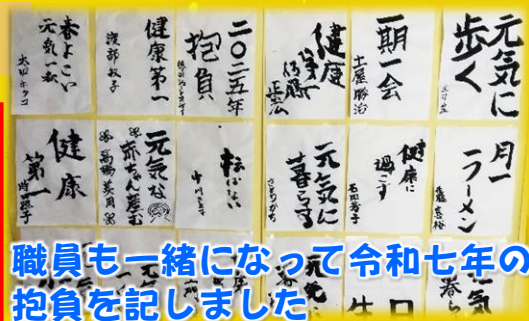
西荒瀬地域も同様で、被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。当施設は標高(海拔)21mの高台にありますので、津波や河川の洪水には強い施設です。当日は大雨特別警報が発令された事もあり、早めの帰宅の準備をしている中、既に下市神へ向かう市道が冠水しており、宮海国道7号線を通り、ご利用者の自宅へ送迎致しました。また、ショートステイにて宿泊されている皆様については、線状降水帯により大雨でしたが、無事に一夜を過ごしました。

停電にならなかつた事も幸いでしたが、例え停電になったとしても、非常発電機に加え、小型の発電機が3台ございますので、万が一の際は迅速に対応いたします。

さて、当法人の運営する在宅介護複合施設ほづみは短期入所生活介護(ショートステイ)、通所介護(デイサービス)、居宅介護支援(ケアマネジャー)を運営しております。

昨今の新型コロナウイルス等の感染症により、ご不便をおかけすることもございますが、各サービスともに、楽しい笑顔あふれる集いの場をもってサービスを提供致しますのでどうぞご利用ください。また、介護等の不安や悩みなどについては、お気軽にご相談ください。専門職が一緒に考え、適切にサポートさせていただきます。

最後に本年の皆様方のご健康とご多幸、被災された皆様の一日も早い復旧、復興を祈念し新年の挨拶とさせていただきます。



職員も一緒になって令和七年の抱負を記しました

令和七年

抱負

新年お祝いの餅つき

ショートステイでは新春恒例である餅つきを行いました。つきたてのお餅を皆さんで丸めて、お雑煮をいただきました。お正月に食べるお餅は縁起が良いですね。



社会福祉法人庄内福祉会
在宅介護複合施設ほづみ
〒998-0005
山形県酒田市宮海字林内23番地
TEL 0234-33-1150
e-mail hodumi@ivory.plala.or.jp
URL <https://www.hodumi.info/>

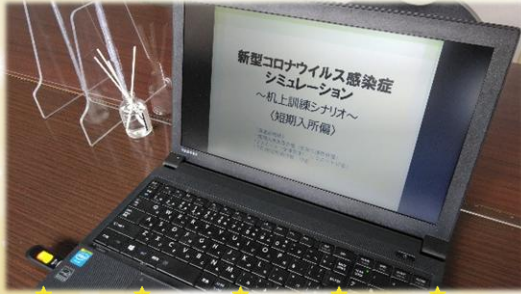


BCP（業務継続計画） 研修を行いました

感染症・食中毒対策 に関する研修会

BCP（業務継続計画）研修の2回目を行いました。BCPは地震、自然災害、感染拡大等の有事の際でも必要な介護サービスを提供できるよう、事業継続や迅速な復旧を目的に策定される計画の事です。今年度2回目の研修では、地震及び感染症拡大についての机上訓練にて実施しました。

感染症及び食中毒対策に関する研修会を行いました。感染症対策として、手洗いや消毒等による手指の衛生など、日常的に欠かせないものになってきました。また、食中毒については嘔吐があった際の感染拡大を防ぐために迅速な処理が必要です。ガウンを着用するガウンテクニックを実践しました。



Merry Christmas

今年の最後の締めくくりとして、デイサービス、ショートステイ共にクリスマス会で楽しみました。
令和6年、ありがとうございました。

